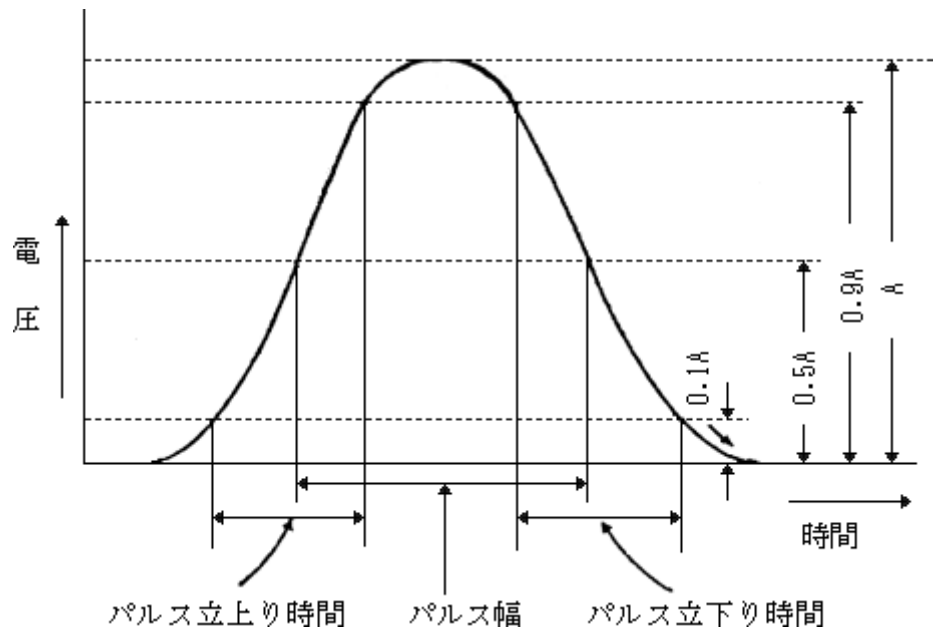


別図第八号 応答信号の特性(第45条の12の6関係)

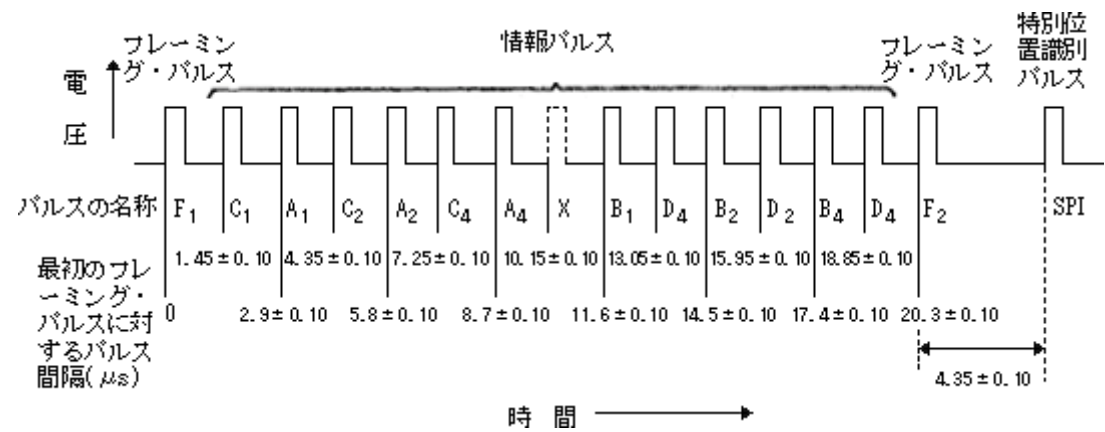
1 パルス波形



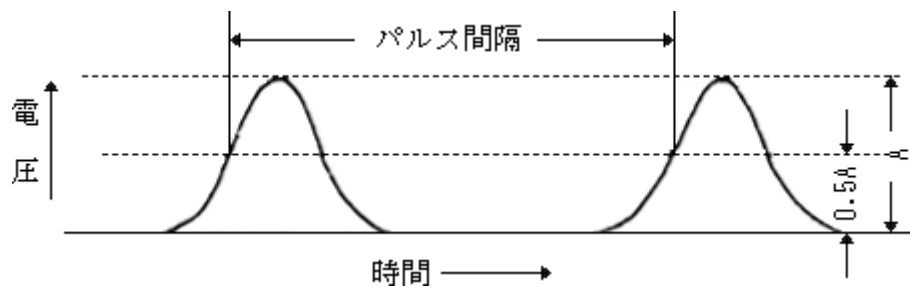
注 パルス幅、パルス立上り時間及びパルス立下り時間は、次のとおりであること。

パルス幅	$0.45 \pm 0.1 \mu s$
パルス立上り時間	$0.1 \mu s$ 以下
パルス立下り時間	$0.2 \mu s$ 以下

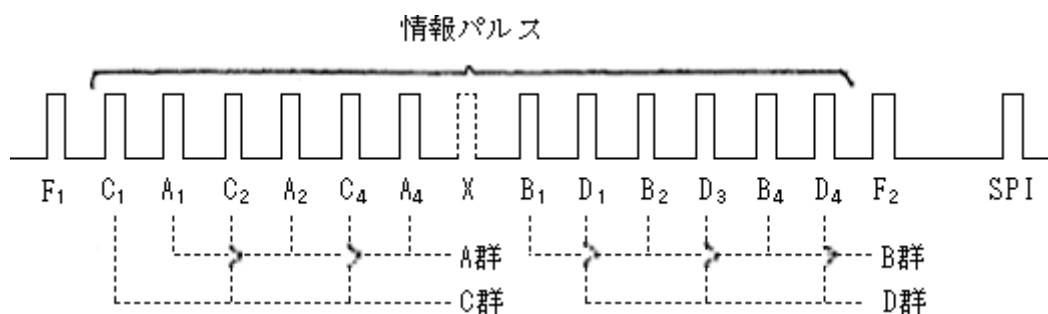
2 パルス列のパルスの名称及びパルス間隔



注1 パルス間隔の詳細は、次のとおりとする。



- 2 パルス列における任意の2のパルスのパルス間隔(パルス F_1 とその他のパルス(パルスSPIを除く。)とのパルス間隔及びパルス F_2 とパルスSPIとのパルス間隔を除く。)の許容偏差は、 $0.15\mu s$ とする。
 - 3 パルス列における任意の2のパルスの振幅の差は、1dB以内であること。
 - 4 「X」は、将来使用することが予定されているものを示す。以下同じ。
 - 5 特別位置識別パルスは、モードAの質問信号に対し、送信することができるものであること。
- 3 応答コード



注 応答コードは、A群、B群、C群及びD群のパルス群ごとにそれぞれ発射されるパルスについて、そのパルスに名称として付記された数(パルスの発射がないときは、0とする。)の和をそれぞれA群、B群、C群及びD群の順序で並べた4けたの数で表されるものとする。